

令和8年度 中核市市長会総会

日 時 令和8年5月20日(水)
13時から14時50分まで
会 場 都市センターホテル
3階 コスモスホール

次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓挨拶 中核市市長会相談役
一般財団法人 地方債協会 会長 香山 充弘 様
中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会 世話役会長
衆議院議員 船田 元 様
総務省自治行政局長 小川 康則 様
全国市長会事務総長 稲山 博司 様
- 4 講 演 会
講師：早稲田大学大学院 経営管理研究科 教授 長内 厚 様
- 5 議 事
 - 1 議案第1号 令和7年度事業報告
 - 2 議案第2号 令和7年度収入支出決算報告
 - 3 議案第3号 令和8年度役員体制及び役員担当
 - 4 議案第4号 令和8年度事業計画
 - 5 議案第5号 令和8年度収入支出予算
 - 6 議案第6号 国の施策及び予算に関する提言について
 - 7 令和8年度プロジェクトについて
 - 8 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
 - 9 令和8年度指定都市市長会との連携事業について
 - 10 地方分権改革に関する提案募集について
 - 11 中核市市長会「税制改正要請」について
 - 12 「中核市サミット2026 in 旭川」の開催について
 - 13 その他
- 6 閉 会

中核市市長会総会(令和8年5月20日)代表者名簿

		役 職	氏 名
旭川市	市長	今津 寛介	
八戸市	副市長	佐々木 郁夫	
盛岡市	副市長	中村 一郎	
秋田市長	市長	沼谷 純	
山形市長	市長	佐藤 孝弘	
福島市長	市長	馬場 雄基	
郡山市長	市長	椎根 健雄	
いわき市長	副市長	山田 誠	
水戸市長	市長	高橋 靖	
川越市長	市長	森田 初恵	
越谷市長	市長	岡村 ゆり子	
船橋市長	副市長	福田 晃	
柏市長	市長	林 康夫	
八王子市長	市長	太田 和美	
横須賀市長	市長特別顧問	初宿 和夫	
富山市長	政策監	田中 茂	
金沢市長	東京事務所 所長	牧田 栄一	
福井市長	市長	藤尾 裕	
甲府市長	副市長	西行 茂	
本松市長	副市長	伊藤 昌弘	
岐阜市長	市長	伊佐治 裕子	
豊橋市長	市民協創部 部長	柴橋 正直	
一宮市長	副市長	芳賀 信明	
豊田市長	副市長	福井 斉	
吹中市長	市長	辻 邦恵	
高槻市長	市長	長内 繁樹	
寝屋川市長	市長	後藤 圭二	
東大阪市長	市長	濱田 剛史	
尼崎市長	市長	広瀬 慶輔	
明石市長	市長	野田 義和	
奈良市長	市長	清元 秀泰	
松井市長	市長	松本 眞	
倉敷市長	市長	丸谷 聡子	
呉市長	市長	仲川 げん	
下高松市長	副市長	上定 昭仁	
高松市長	市長	伊東 香織	
山知市長	市長	新原 芳明	
分崎市長	副市長	島崎 敏幸	
大宮市長	市長	大西 秀人	
		野志 克仁	
		桑名 龍吾	
		渡部 貴徳	
		足立 信也	
		清山 知憲	

出席者44名(うち市長30名)

令和7年度 事業報告

1 市長出席会議等

<令和7年>

- 5月23日(金) ■総会 (東京都千代田区：都市センターホテル)
- ・講演「市長のためのいじめ対応基礎講座 ―知識が市民と自分を守る―」
講師：八並 光俊氏(東京理科大学教育支援機構教職教育センター教授)
 - ・令和6年度事業報告、収入支出決算報告
 - ・令和7年度役員体制
 - ・令和7年度事業計画(案)、収入支出予算(案)
 - ・国の施策及び予算に関する提言
 - ・緊急要望について
 - ・令和7年度プロジェクトについて
 - ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
 - ・指定都市市長会との連携事業について
 - ・地方分権改革に関する提案募集について
 - ・税制改正要請について
 - ・「中核市サミット2025 in 福井」の開催について
- 第1回プロジェクト会議
- ・各活動計画の検討及び意見交換 など
 - ◇広域連携による地域経営の在り方検討プロジェクト
 - ◇災害対応・防災力の強化プロジェクト
 - ◇子どもの学びの環境充実に向けた取組検討プロジェクト
- 「令和8年度国の施策及び予算に関する提言」提出
(自由民主党、公明党、内閣官房、デジタル庁、文部科学省、厚生労働省、環境省)
- 8月 1日(金) ■指定都市市長会・中核市市長会 連携担当市長会議 (オンライン会議)
- ・二市長会共同提言(案)について
- 8月25日(月) ■「公立学校施設整備予算に関する緊急要望」
- 「地方公共団体情報システム標準化・ガバメントクラウド移行後の運用経費に関する緊急要望」
- 「地域医療を担う医療機関への財政的支援および診療報酬制度の見直しに関する緊急要望」 提出
- (文部科学省、デジタル庁、厚生労働省)
- 8月26日(火) ■「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」
世話役議員と中核市市長会役員市長の懇談会
(東京都千代田区：都市センターホテル)
- 第24回総務大臣と中核市市長との懇談会
(東京都千代田区：全国都市会館)

- ・地域力の創造・地方の再生関連、マイナンバーカード・自治体情報システムの標準化関連、地方財政関連について意見交換

■中核市市長会議（東京都千代田区：都市センターホテル）

- ・令和7年度プロジェクトについて
- ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
- ・指定都市市長会との連携事業について
- ・地方分権改革に関する提案募集について
- ・税制改正要請について
- ・「中核市サミット2025 in 福井」の開催について
- ・緊急要望について

■第2回プロジェクト会議

（東京都千代田区：全国都市会館、書面開催）

- ・各活動報告及び提言素案の検討 など
 - ◇広域連携による地域経営の在り方検討プロジェクト
 - ◇災害対応・防災力の強化プロジェクト
 - ◇子どもの学びの環境充実に向けた取組検討プロジェクト

9月22日(月) ■役員市長会議 （書面会議）

- ・中核市市長会30周年記念事業にかかるロゴマークの作成手法について

10月30日(木) ■中核市サミット2025 in 福井（福井県福井市：フェニックスプラザ）

テーマ「幸福を実感できる中核市の実現

～一人ひとりが紡ぐ 希望あふれるまちづくり～

- ・基調講演 地域から新しい日本をつくる～中核市に何ができるか～
講師：東京大学 社会科学研究所 教授 宇野 重規 氏
- ・パネルディスカッション
 - ◇スポーツを通じた楽しいまちづくり
 - ◇地域に密着した安心な福祉体制のあり方
 - ◇『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～
- ・コーディネーターによる各パネルディスカッションの報告等
- ・サミット宣言

■第3回プロジェクト会議

- ・各プロジェクト提言案の検討 など
 - ◇広域連携による地域経営の在り方検討プロジェクト
 - ◇災害対応・防災力の強化プロジェクト
 - ◇子どもの学びの環境充実に向けた取組検討プロジェクト

■役員市長会議

- ・令和8年度事業計画案について
- ・令和7年度下半期予定について
- ・中核市市長会設立30周年記念事業について

- 10月31日(金) ■中核市市長会議 in 福井 (福井県福井市：フェニックスプラザ)
- ・令和7年度プロジェクト活動報告について
 - ・税制改正要請について
 - ・中核市市長会提言等の採択について
 - ◇広域連携による地域経営にかかる提言
 - ◇災害対応・防災力の強化に関する提言
 - ◇子どもの学びの環境充実に向けた取組に係る提言
 - ◇令和8年度税制改正に関する要請
 - ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について
 - ・指定都市市長会との連携事業について
 - ・地方分権改革に関する提案募集について
 - ・令和8年度事業計画案について
 - ・「中核市サミット2026 in 旭川」の開催について
 - ・中核市市長会設立30周年記念事業について
- 11月10日(月) ■「広域連携による地域経営にかかる提言」
 「災害対応・防災力の強化に関する提言」
 「子どもの学びの環境充実に向けた取組に係る提言」
 「令和8年度税制改正に関する要請」 提出
 (自由民主党、日本維新の会、立憲民主党、国民民主党、公明党、総務省、デジタル庁、文部科学省)
- 11月11日(火) ■「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」勉強会
 (東京都千代田区：衆議院第1議員会館)
- 「広域連携による地域経営にかかる提言」提出
 「災害対応・防災力の強化に関する提言」、「子どもの学びの環境充実に向けた取組に係る提言」報告
 (日本商工会議所、経済同友会、日本経済団体連合会)
- 11月18日(火) ■指定都市市長会・中核市市長会 会長・連携担当市長会議
 (東京都千代田区：全国都市会館)
- 「国の施策及び予算に関する指定都市市長会・中核市市長会共同提言」提出
 (文部科学省、こども家庭庁、国土交通省)
- <令和8年>
- 1月29日(木) ■役員市長会議 (オンライン会議)
- ・令和8年度役員体制(案)、事業計画(案)について
 - ・中核市市長会設立30周年記念事業について
 - ・令和9年度中核市サミット開催市について
 - ・中核市市長会東京事務所職員の就業に関する基準の改正について

2 事務担当者出席行事

(1) 事務担当者会議

- ・令和7年 4月18日(金)(東京都千代田区:全国都市会館)
- ・令和7年 7月18日(金)(オンライン会議)
- ・令和7年 9月25日(木)(福井市)

(2) プロジェクト担当者会議

- ・令和7年 4月18日(金)(東京都千代田区:全国都市会館)
- ・令和7年 7月18日(金)(オンライン会議)
- ・令和7年 9月25日(木)(福井市)

(3) 国の施策及び予算に関する提言検討会議

- ・令和7年 9月25日(木)(福井市)
- ・令和8年 1月15日(木)(オンライン会議)
- ・令和8年 4月27日(月)(オンライン会議)

(4) 防災担当者会議

- ・総会 : 令和7年 5月30日(金)(東京都千代田区:全国都市会館)
- ・役員会: 令和8年 2月13日(金)(オンライン会議)

(5) 人事担当課長会議

- ・令和7年10月29日(水)(書面開催)

3 その他の活動等

○中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会

- ・国会議員に対する加入の働きかけ(令和8年3月31日現在 会員数227名)
- ・情報提供(中核市パンフレット・提言書の配付、メールマガジンの配信)

○広報活動等

- ・パンフレットの作成・配付、都市要覧の作成、メールマガジンの配信

○二市長会連携事業職員勉強会

(令和8年1月22日開催 福岡県福岡市:大名カンファレンス)

- ・テーマ「公民連携
～できる・できないを越え、行政と民間の互いの武器で突破する共創体験～」
- ・内容:基調講演、事例発表、グループワーク、交流会

令和7年度収入支出決算報告

令和8年5月20日提出

令和7年度中核市市長会収入支出決算を次のように調製したので報告する。

会 長 豊中市長 長内 繁樹

令和7年度中核市市長会収入支出決算

収入決算額	68,052,624円
支出決算額	32,867,288円
収入支出差引額	35,185,336円
次年度繰越額	35,185,336円

令和7年度収入支出決算

収入

(単位：円)

科 目	予 算 額			収入済額	予算額に対する増減額	備 考
	当初予算額	補正 予算額	計			
1 会 費	31,000,000		31,000,000	31,000,000	0	会員市 500千円×62市
2 負担金	360,000		360,000	360,000	0	中核市候補市 30千円×12市
3 雑 入	47,000		47,000	94,773	47,773	普通預金利子（金利上昇による利子増）、雇用保険料本人負担分
4 繰越金	36,597,000		36,597,000	36,597,851	851	令和7年度予算計上時の繰越額の千円単位切り下げによる差額
合 計	68,004,000		68,004,000	68,052,624	48,624	

支出

科 目	予 算 額			支出済額	不用額	備 考	
	当初予算額	補正 予算額	流充用 計				
1 事務所費	12,491,000		0	12,491,000	11,146,329	1,344,671	
(1)旅費	1,424,000		0	1,424,000	1,160,317	263,683	都内交通費等
(2)需用費	1,117,000		0	1,117,000	864,039	252,961	消耗品費、印刷製本費、光熱水費等
(3)役務費	1,840,000		0	1,840,000	1,699,395	140,605	通信運搬費、LoGoフォーム利用料、手数料等
(4)委託料	436,000		0	436,000	435,600	400	ホームページ管理運営業務委託費
(5)使用料及び賃借料	5,364,000		0	5,364,000	5,204,259	159,741	家賃、電話設備使用料、複合機利用料等
(6)備品購入費	150,000		0	150,000	0	150,000	カメラ（会議等の記録撮影用）
(7)補助金・負担金	2,160,000		0	2,160,000	1,782,719	377,281	派遣職員の転居に伴う住居費の補助等
2 会 議 費	8,243,000		0	8,243,000	5,814,016	2,428,984	
(1)市長会議費	3,253,000		85,318	3,338,318	3,338,318	0	市長会議費
(2)役員市会議費	720,000		0	720,000	485,364	234,636	役員市長会議費
(3)プロジェクト会議費	2,120,000		0	2,120,000	1,091,772	1,028,228	プロジェクト会議費
(4)事務担当者会議費	2,150,000		△ 85,318	2,064,682	898,562	1,166,120	事務担当者会議費等
3 事 業 費	10,793,000		0	10,793,000	10,074,065	718,935	
(1)提言活動費	780,000		64,634	844,634	844,634	0	提言書作成費及び交通費等
(2)関係団体連携推進費	2,413,000		0	2,413,000	2,084,231	328,769	指定都市市長会連携事業等
(3)中核市交流促進費	7,000,000		0	7,000,000	7,000,000	0	中核市サミット開催助成費
(4)防災活動連携推進費	300,000		0	300,000	145,200	154,800	
(5)調査研究費	300,000		△ 64,634	235,366	0	235,366	
4 人 件 費	5,963,000		0	5,963,000	5,832,878	130,122	
(1)給与費	4,320,000		0	4,320,000	4,320,000	0	
(2)職員手当費	650,000		0	650,000	631,393	18,607	時間外勤務手当、通勤手当
(3)共済費	975,000		0	975,000	865,061	109,939	社会保険料等
(4)福利厚生費	18,000		0	18,000	16,424	1,576	所員定期健康診断受診費
5 予 備 費	30,514,000		0	30,514,000	0	30,514,000	
合 計	68,004,000		0	68,004,000	32,867,288	35,136,712	
翌年度繰越額					35,185,336		収入額－支出額

令和7年度収入支出決算について

本決算を審査した結果、収入支出いずれも適正なる執行と認める。

令和8年5月8日

監事 旭川市長 今津寛介



監事 一宮市長 中野正康



令和8年度 役員体制及び役員担当

1. 役員体制

役職	市長名
会 長	豊中市長 長内繁樹
副会長	鹿児島市長 (九州ブロック) 下鶴隆央 ※会長職務代理者
	姫路市長 (近畿ブロック) 清元秀泰
	越谷市長 (関東ブロック) 福田晃 【新任】
	高知市長 (中国・四国ブロック) 桑名龍吾 【新任】
	宮崎市長 (会長推薦) 清山知憲 【新任】
監 事	旭川市長 (北海道・東北ブロック) 今津寛介
	一宮市長 (北信越・東海ブロック) 中野正康

顧 問	奈良市長 仲川げん
	倉敷市長 伊東香織
	豊田市長 太田稔彦
	高槻市長 濱田剛史

2. 役員担当

担当役員	担当内容	緊急要望の担当分野※
宮崎市 (副会長)	プロジェクト担当幹事 ● 持続可能な社会保障制度のあり方検討 プロジェクト	④福祉関連分野 ⑤保険・医療関連分野 ⑥保健衛生関連分野
越谷市 (副会長)	プロジェクト担当幹事 ● 国と地方の役割分担のあり方検討 プロジェクト	①行財政関連分野 ⑩情報化施策・その他分野
高知市 (副会長)	プロジェクト担当幹事 ● 多文化・多様化共生社会の実現に向けた 取組検討プロジェクト	⑨経済・雇用関連分野
旭川市 (監事)	中核市とともに地方分権を推進する国会議 員の会担当	②子ども・子育て関連分野 ③教育関連分野
一宮市 (監事)	指定都市市長会との連携担当	⑦都市整備関連分野 ⑧防災・消防関連分野
姫路市 (副会長)	地方分権改革に関する提案募集担当	⑥環境関連分野
鹿児島市 (副会長)	税制改正要請担当	全般

※「国の施策及び予算に関する提言」の分野(10分野)を基に設定。

プロジェクト幹事は、プロジェクトテーマの関連分野を担当。

中核市・中核市候補市一覧表 (令和8年5月20日現在)

【中核市：62市】

地域 ブロック	No.	都 市 名	市 長
北海道 ・ 東北 (10市)	1	函 館 市	大 泉 潤
	2	旭 川 市	今 津 寛 介
	3	青 森 市	西 秀 記
	4	八 戸 市	熊 谷 雄 一
	5	盛 岡 市	内 館 茂
	6	秋 田 市	沼 谷 純
	7	山 形 市	佐 藤 孝 弘
	8	福 島 市	馬 場 雄 基
	9	郡 山 市	椎 根 健 雄
	10	い わ き 市	内 田 広 之
関東 (11市)	11	水 戸 市	高 橋 靖
	12	宇 都 宮 市	佐 藤 栄 一
	13	前 橋 市	小 川 晶
	14	高 崎 市	富 岡 賢 治
	15	川 越 市	森 田 初 恵
	16	川 口 市	岡 村 ゆ り 子
	17	越 谷 市	福 田 晃
	18	船 橋 市	松 戸 徹
	19	柏 市	太 田 和 美
	20	八 王 子 市	初 宿 和 夫
北信越 ・ 東海 (11市)	21	横 須 賀 市	上 地 克 明
	22	富 山 市	藤 井 裕 久
	23	金 沢 市	村 山 卓
	24	福 井 市	西 行 茂
	25	甲 府 市	樋 口 雄 一
	26	長 野 市	荻 原 健 司
	27	松 本 市	臥 雲 義 尚
	28	岐 阜 市	柴 橋 正 直
	29	豊 橋 市	長 坂 尚 登
	30	岡 崎 市	内 田 康 宏
	31	一 宮 市	中 野 正 康
	32	豊 田 市	太 田 稔 彦
近畿 (14市)	33	大 津 市	佐 藤 健 司
	34	豊 中 市	長 内 繁 樹
	35	吹 田 市	後 藤 圭 二
	36	高 槻 市	濱 田 剛 史
	37	枚 方 市	伏 見 隆
	38	八 尾 市	大 松 桂 右
	39	寝 屋 川 市	広 瀬 慶 輔
	40	東 大 阪 市	野 田 義 和
	41	姫 路 市	清 元 秀 泰
	42	尼 崎 市	松 本 眞
	43	明 石 市	丸 谷 聡 子
	44	西 宮 市	石 井 登 志 郎
	45	奈 良 市	仲 川 げ ん
	46	和 歌 山 市	尾 花 正 啓

地域 ブロック	No.	都 市 名	市 長
中国 ・ 四国 (9市)	47	鳥 取 市	深 澤 義 彦
	48	松 江 市	上 定 昭 仁
	49	倉 敷 市	伊 東 香 織
	50	呉 市	新 原 芳 明
	51	福 山 市	枝 広 直 幹
	52	下 関 市	前 田 晋 太 郎
	53	高 松 市	大 西 秀 人
	54	松 山 市	野 志 克 仁
	55	高 知 市	桑 名 龍 吾
九州 (7市)	56	久 留 米 市	原 口 新 五
	57	長 崎 市	鈴 木 史 朗
	58	佐 世 保 市	宮 島 大 典
	59	大 分 市	足 立 信 也
	60	宮 崎 市	清 山 知 憲
	61	鹿 児 島 市	下 鶴 隆 央
	62	那 覇 市	知 念 覚

【中核市候補市：12市】

No.	都 市 名	市 長
63	つ く ば 市	五 十 嵐 立 青
64	所 沢 市	小 野 塚 勝 俊
65	春 日 部 市	岩 谷 一 弘
66	草 加 市	山 川 百 合 子
67	市 川 市	田 中 甲
68	府 中 市	高 野 律 雄
69	町 田 市	稲 垣 康 治
70	藤 沢 市	鈴 木 恒 夫
71	富 士 市	金 指 祐 樹
72	津 市	前 葉 泰 幸
73	四 日 市 市	森 智 広
74	佐 賀 市	坂 井 英 隆

令和8年度 事業計画

1 市長出席会議等

(1) 中核市市長会議

・中核市市長会総会 【5月20日(水)】

・中核市市長会議 【8月28日(金)】

※ただし、市長間で協議すべき特段の案件がない場合は開催しない。

・中核市市長会議 【旭川市 10月30日(金)】

(2) プロジェクト会議 【3回程度開催(総会・市長会議と同日又は前日)】

(3) 中核市サミット 2026 in 旭川(中核市市長会設立30周年記念事業 同時開催)

【旭川市 10月29日(木)】

(4) 総務大臣と中核市市長との懇談会 【8月28日(金)】<役員市、発言市等>

(5) 中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会

・世話役議員と役員市長との懇談会 【8月28日(金)(予定)】<役員市、担当市>

・会員勉強会 【11月】

(6) 役員市長会議 【4回程度開催(総会・市長会議と同日又は前日、令和9年1月)】<役員市>

(7) 国及び関係機関に対する提言活動 <役員市、担当市>

・国の施策及び予算に関する提言 【5月20日(水)】

・プロジェクト提言 【11月】

・税制改正要請 【11月】

・国に対する緊急的な提言等 【随時】

2 事務担当者出席行事

(1) 事務担当者会議 【3回程度開催(4月17日(金)、7月17日(金)、旭川市10月1日(木)~2日(金))】

7月 は必要に応じて開催(オンライン想定)

(2) プロジェクト担当者会議 【3回程度開催(事務担当者会議同日)】

7月 は必要に応じて開催(オンライン想定)

※詳細は幹事市が決定

- (3) 国の施策及び予算に関する提言検討会議 【3回程度開催（旭川市10月1日(木)、12月、4月）】
 ※12月、4月はオンライン開催を想定
- (4) 防災担当者会議 【総会：5月22日（金）、役員会：2月】
- (5) 人事担当課長会議 【9月意向等調査、11月開催（書面想定）】

3 関係団体との連携

(1) 指定都市市長会との連携

- ・二市長会連携担当市長会議 【7～8月頃予定】 <担当市>
- ・会長・連携担当市長会議 【11月13日（金）】 <会長市、担当市>
- ・二市長会連携事業職員勉強会 【調整中】

(2) 全国市長会等との連携 【随時】

4 情報発信

- ・ホームページの更新
- ・都市要覧の作成
- ・パンフレットの作成
- ・メールマガジンの配信

※ < >で出席市等を記載している会議以外は全市対象

※ 開催地の記載のない行事は全て東京開催

【令和8年度 主な会議等の予定】

	市長出席会議等	事務担当者出席会議等
4月		【17日(金)】 ●役員市事務担当者会議 ●プロジェクト担当者会議 ●事務担当者会議
5月	【20日(水)】 ●プロジェクト会議(幹事市・構成市) ●役員市長会議(役員市) ●総会(全市長) ●記者会見(役員市) ●提言活動(役員市・担当市)	【22日(金)】 ●防災担当者会議総会
6月		
7月		【17日(金)】 ●役員市事務担当者会議 ●プロジェクト担当者会議 ●事務担当者会議 (オンライン開催を想定)
8月	【28日(金)】 ●総務大臣と中核市市長との懇談会(役員市・発言市等) ●中核市市長会議(全市長) ●プロジェクト会議(幹事市・構成市) ●「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」世話役議員との懇談会(役員市・担当市)	
9月		
10月	【29日(木)、30日(金) in 旭川】 ●中核市サミット2026(全市長) (中核市市長会設立30周年記念事業同時開催) ●プロジェクト会議(幹事市・構成市) ●中核市市長会議(全市長)	【1日(木)、2日(金) in 旭川】 ●事務担当者会議 ●プロジェクト担当者会議
11月	【日程調整中】 ●「中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会」勉強会(全市長) ●税制改正・プロジェクト提言活動(役員市) 【11月13日(金)】 ●二市長会会長・連携担当市長会議(担当市) ●二市長会共同提言活動(担当市)	
12月		
1月	【日程調整中】 ●役員市長会議(役員市)	
2月		
3月		

令和8年度プロジェクト・役員担当事業 構成市一覧

名称	プロジェクト			役員担当事業	
	持続可能な社会保障制度のあり方検討プロジェクト	国と地方の役割分担のあり方検討プロジェクト	多文化・多様化共生社会の実現に向けた取組検討プロジェクト	中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会	指定都市市長会との連携
幹事市 担当市	宮崎市	越谷市	高知市	旭川市	一宮市
構成市	函館市	青森市	八戸市	豊田市	松江市
	いわき市	秋田市	盛岡市	高槻市	
	水戸市	山形市	郡山市		
	高崎市	福島市	川崎市		
	八王子市	宇都宮市	川口市		
	横須賀市	前橋市	柏市		
	岐阜市	船橋市	富山市		
	岡崎市	金沢市	甲府市		
	枚方市	福井市	松本市		
	西宮市	長野市	豊橋市		
	奈良市	大津市	明石市		
	和歌山市	吹田市	下関市		
	鳥取市	八尾市	長崎市		
	倉敷市	寝屋川市	佐世保市		
	呉市	東大阪市	大分市		
	高松市	尼崎市			
	福山市				
	松山市				
	久留米市				
	那覇市				
構成市数	16	20	15	2	1

その他の担当市

名称	担当市
地方分権改革に関する提案募集	姫路市
税制改正要請	鹿児島市

【議案第5号】

令和8年度収入支出予算

単位：千円

収入

科目	本年度 予算額(A)	前年度 決算額	前年度 予算額(B)	増△減 (A)-(B)	説明
1 会費	31,000	31,000	31,000	0	・会費 500千円×62市(会員市) ※新規加入市：なし
2 負担金	360	360	360	0	・負担金 30千円×12市(候補市)
3 雑入	47	95	47	0	・普通預金利子 18千円 ・雇用保険料本人負担分 29千円
4 繰越金	35,185	36,598	36,597	△ 1,412	
合計	66,592	68,053	68,004	△ 1,412	

支出

科目	本年度 予算額(A)	前年度 決算額	前年度 予算額(B)	増△減 (A)-(B)	説明
1 事務所費	14,635	11,146	12,491	2,144	
(1)旅費	2,739	1,160	1,424	1,315	・都内交通費 100千円 ・中核市東京事務所長会研修会(会場未定) 100千円 ・全国都市問題会議(山形市) 49千円 ・次期派遣者事務引継ぎ 52千円 ・次期会長候補市事務引継ぎ(未定) 120千円 ・派遣者帰庁報告(豊中市、東大阪市、函館市) 772千円 ・各会議(中核市サミット等)への出席旅費等(東京事務所職員旅費等) 1,546千円
(2)需用費	1,056	864	1,117	△ 61	・消耗品費(事務消耗品、新聞、参考図書) 293千円 ・印刷製本費(パンフレット等) 463千円 ・光熱水費 300千円
(3)役務費	1,823	1,699	1,840	△ 17	・通信運搬費(郵送料、通信回線利用料他) 300千円 ・i j u m p ライセンス料 528千円 ・電子申請フォーム利用料 528千円 ・パソコン保守、携帯電話使用料等 467千円
(4)委託料	436	436	436	0	・ホームページ管理運営業務委託料 436千円
(5)使用料及び賃借料	5,278	5,204	5,364	△ 86	・家賃、共益費等 3,704千円 ・電話設備使用料、空調費 715千円 ・複合機利用料 400千円 ・複合機賃借料等 459千円
(6)備品購入費	150	0	150	0	・Webカメラ等 150千円
(7)補助金・負担金	3,153	1,783	2,160	993	・中核市東京事務所長会負担金 18千円 ・地方自治研究機構賛助会費用 135千円 ・派遣職員の転居に伴う住居費等の補助 3,000千円
2 会議費	8,260	5,814	8,242	18	
(1)市長会議費	3,840	3,338	3,338	502	・会議費用(会場借上料、設備使用料、議事録作成費等) 3,840千円
(2)役員市長会議費	590	485	720	△ 130	・会議費用(会場借上料、設備使用料、議事録作成費等) 590千円
(3)プロジェクト会議費	2,330	1,092	2,120	210	・会議費用(会場借上料、設備使用料、議事録作成費等) 1,730千円 ・P J 指導者・講師代、プロジェクト調査研究費 600千円

科 目	本年度 予算額(A)	前年度 決算額	前年度 予算額(B)	増△減 (A)-(B)	説明
(4)事務担当者会議費	1,500	899	2,064	△ 564	・事務担当者会議 (会場借上料、設備使用料) 630千円 ・役員市担当者会議 (会場借上料、設備使用料) 40千円 ・PJ担当者会議 (会場借上料、設備使用料) 830千円
3 事業費	11,663	10,074	10,793	870	
(1)提言活動費	1,088	845	845	243	・概算予算要求要望書印刷 498千円 ・国の施策及び予算に関する提言検討会議 50千円 ・提言活動に伴う車両借上料 540千円
(2)関係団体連携推進費	2,635	2,084	2,413	222	・総務大臣との懇談会 (会場借上料、設備使用料、議事録作成費等) 670千円 ・指定都市市長会・中核市市長会連携負担金 (会場借上料、設備使用料等) 600千円 ・中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会 世話役懇談会、勉強会費用 (会場借上料、設備使用料、議事録作成費等) 1,340千円 ・全国都市問題会議等 25千円
(3)中核市交流促進費	7,600	7,000	7,000	600	・中核市サミット開催助成費(旭川市) 7,000千円 ・中核市長会30周年記念事業費 600千円
(4)防災活動連携推進費	340	145	300	40	・防災担当者会議費用(総会・役員会) 340千円
(5)調査研究費	0	0	235	△ 235	・3プロジェクト調査研究費 0千円 「2会議費(3)プロジェクト会議費・PJ指導者・講師代、プロジェクト調査研究費」に統合
(6)連絡調整費	0	0	0	0	・旅費に関する支出科目の整理のため皆減
4 人件費	6,193	5,833	5,963	230	
(1)給与費	4,485	4,320	4,320	165	・所員1人 4,485千円
(2)職員手当費	669	631	650	19	・通勤手当、超過勤務手当 669千円
(3)共済費	1,021	865	975	46	・健康保険・厚生年金保険保険料 雇用保険料、労災保険料、児童手当拠出金 1,021千円
(4)福利厚生費	18	17	18	0	・健康診断受診費 18千円
5 予備費	25,841	0	30,515	△ 4,674	
合 計	66,592	32,867	68,004	△ 1,412	

【議案第6号】

国の施策及び予算に関する提言 (案)

別 冊

令和8年度 プロジェクトについて 活動計画

プロジェクト名	持続可能な社会保障制度のあり方検討プロジェクト
----------------	-------------------------

幹事市	宮崎市
副幹事市	枚方市

調査研究テーマ		持続可能な社会保障制度のあり方の検討		
目的		中核市市長会において、地方自治体が抱える社会保障制度の課題解消を目指し、国への提言を行う。		
内容		中核市市長会のプロジェクトにおいて、各市の取組、国と地方の負担などの議論を踏まえ、提言をまとめる。		
具体的な調査研究事項等		<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障制度に対する、各市の課題と解消に向けた取り組み ・ 国と地方自治体の負担のあるべき姿の議論 ・ 国が担うべきと考えられる役割を提言 		
活動予定	第1回会議に向けた活動	4月～5月	<p>【事前調査】 構成市にプロジェクトテーマに対する課題、取組、国への要望を照会（幹事市）</p> <p>【プロジェクト担当者会議（対面）】 (1)副幹事市の選任について (2)活動計画（案）の説明 ※第1回会議における議論の進め方</p> <p>【第1回会議までの対応】 照会事項結果の体裁・表現内容の整理（幹事市） 整理された照会事項結果の確認（構成市）</p>	
		5月20日	<p>【第1回プロジェクト会議（対面）】 (1)副幹事市の選任 (2)活動計画（案）の承認 ※照会事項結果を用いて提言素案の整理に向けた議論</p>	
	第2回会議に向けた活動	6～8月	<p>【第2回会議までの対応】 ・ 第1回プロジェクト会議で議論された枠組みに沿った各市の提言意向を集約（構成市→幹事市） ・ 提言意向を踏まえた提言（素案）の作成（幹事市）</p>	
		8月	<p>【第2回プロジェクト会議（書面）】 (1)集約した提言意向の提示（提言素案） (2)提言素案に対する構成市の意見照会 ・ 提言素案全体に係るご意見 ・ 提言素案に修正等がある場合、その内容説明</p> <p>【意見照会】 提言素案に係る重点項目に対する意見照会（幹事市→構成市） （11月の提言活動の際に各省庁との折衝の資料とするため）</p>	
	第3回会議に向けた活動	9月～10月	<p>【担当者会議までの対応】 ・ 提言素案と意見照会を踏まえた提言（案）の作成（構成市・幹事市）</p> <p>【プロジェクト担当者会議（書面）】 (1)活動経過および今後の活動予定の説明 (2)提言（案）の説明 (3)重点項目の集計結果の説明</p> <p>【第3回会議までの対応】 ・ 提言（案）に対する全中核市の意見照会（事務局・幹事市）</p>	
		10月29日、30日	<p>【第3回プロジェクト会議（対面）】 (1)活動経過および今後の活動予定 (2)提言（案）の説明（重点項目含む）</p>	
		提言活動	11月	・ 提言活動
	その他	12月～3月（随時）	・ 次年度への引継ぎ	

令和8年度 プロジェクトについて

活動計画

プロジェクト名	国と地方の役割分担のあり方検討プロジェクト	幹事市	越谷市
		副幹事市	山形市

調査研究テーマ	人口減少社会におけるナショナルミニマムのあり方の検討		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少社会において、全国民が享受すべき「基本的な市民サービス（ナショナルミニマム）」の範囲を明確化する。 ●自治体の財政力に左右されない「公平なサービス提供の実現」に向けた課題を整理する。 ●国が実施する政策における「自治体への負担のあり方」を検討し、適切な国と地方の役割分担を提言する。 ●各中核市の取り組みや課題を共有し、「政策の質の向上」につなげる。 		
内容	人口減少社会の進展に伴い、自治体間で生じている幼児教育・保育の無償化やこども医療費などのサービス格差、および国が実施する政策における自治体への財政的負担について、調査研究を行い、提言をまとめる。		
具体的な調査研究事項等	<p>1. ナショナルミニマムの範囲と現状分析</p> <p>(1)現在、自治体間で格差が生じている市民サービスの具体例を収集し、その実態を分析する。 (2)国民が等しく享受すべき基本的なサービス（ナショナルミニマム）の範囲について議論し、定義を試みる。 (3)ナショナルミニマムを保障するための財源確保や、国と地方の費用負担のあり方について検討する。</p> <p>2. 国の政策における自治体負担の検証</p> <p>(1)国が推進する政策において、自治体に過度な財政的・事務的負担が生じている事例を洗い出す。 (2)「国策は国が責任を持つ」という原則に基づき、自治体に負担が生じないよう国庫負担のあり方や法令整備の必要性を検討する。 (3)自治体間の人口の奪い合いにつながるような過度な競争を是正するための方策を検討する。</p> <p>3. 各中核市からの意見収集と共通課題の抽出</p> <p>(1)中核市が抱える人口減少対策や社会保障関連の課題、先進的な取り組みについて情報共有する。 (2)共通する課題や成功事例を抽出し、政策提言の基礎とする。</p> <p>上記調査研究の結果に基づき、ナショナルミニマムの保障と国策における自治体負担軽減に関する具体的な政策提言をまとめる。</p>		
活動予定	第1回会議に向けた活動	4月～5月	・活動計画（案）の作成 ・構成各市へ取組状況や課題等を照会、第1回会議資料としてとりまとめ
		5月20日	【第1回プロジェクト会議】 ・活動計画（案）の承認 ・各市からの回答をもとに意見交換
	第2回会議に向けた活動	6～8月	・第1回プロジェクト会議の意見をもとに課題等を整理・集約 ・提言素案の作成
		8月	【第2回プロジェクト会議】 ・提言素案をもとに意見交換、提言の方向性を確認
	第3回会議に向けた活動	9月～10月	・第2回プロジェクト会議の意見をもとに提言案を作成
		10月29日、30日	【第3回プロジェクト会議】 ・提言案について意見交換、承認 ・市長会議にて提言案の承認
	提言活動	11月	・提言活動
	その他	12月～3月（随時）	・次年度への引継ぎ

令和8年度プロジェクトについて

活動計画

プロジェクト名	多文化・多様化共生社会の実現に向けた取組検討プロジェクト	幹事市	高知市
		副幹事市	盛岡市

調査研究テーマ	外国人住民及び性的マイノリティの方々との共生社会の実現に向けた取組の検討		
目的	<p>近年、全国的に外国人住民が増加しており、生産年齢人口の減少や地域の担い手の不足等の課題解決に向けて期待と重要性が高まっている一方で、文化や価値観の違い、相互の理解不足等による社会の分断や対立が懸念される中、自治体の立場としては、外国人を単なる「労働者」ではなく、日本人と同様の「生活者」「地域住民」として受け入れる必要があると同時に、国が責任を持って制度整備を進めることが求められる。</p> <p>また、SDGsの17の目標にも定められている「ジェンダー平等の実現」に向けて、2023年6月のLGBT理解増進法の公布・施行も踏まえ、近年、性的マイノリティの方への理解啓発・支援について、行政の取組の重要性が増してきている。</p> <p>こうした背景を踏まえ、本プロジェクトでは、外国人や性的マイノリティの方々など、誰もがそれぞれの地域において安心して自分らしく暮らせる多文化・多様化共生社会の実現を目指し、中核市間で課題の共有や施策の検討を行い、国への提言を行うことを目的とする。</p>		
内容	<p>(1) 外国人住民との共生に関する施策検討・提言</p> <p>(2) 性的マイノリティの方々についての理解啓発・支援に関する施策検討・提言</p>		
具体的な調査研究事項等	<p>(1) 外国人住民との共生に関する施策検討・提言</p> <p>① 多文化共生の基本指針やプラン（多文化共生プラン）等、各自治体の方針・指針の策定状況等を共有・横展開しながら、自治体としての課題や施策の方向性の研究・検討を行う。</p> <p>② 外国人住民と従来からの地域住民との相互理解を深める施策、地域全体で異文化を寛容に受け入れるための取組について研究・検討する。</p> <p>③ 自治体としての取組と、国に求められる役割や支援の在り方を検討・整理し、国への提言案を取りまとめる。</p> <p>(2) 性的マイノリティの方々についての理解啓発・支援に関する施策検討・提言</p> <p>① 導入自治体が増えつつある「パートナーシップ制度」や「LGBTQフレンドリー企業」等の施策を中心に、課題整理や施策の方向性を検討する。</p> <p>② 国に求める支援策を検討し、提言案を作成する。</p>		
活動予定	第1回会議に向けた活動	4月～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・4月17日第1回プロジェクト担当者会議 ・活動計画(案)の協議 ・各市へ取組状況や課題等を照会、第1回会議資料として取りまとめ
		5月20日	<p>【第1回プロジェクト会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動計画(案)の承認 ・各市からの回答をもとに意見交換
	第2回会議に向けた活動	6～8月	<ul style="list-style-type: none"> ・7月17日第2回プロジェクト担当者会議 ・第1回プロジェクト会議の資料、意見をもとに、課題等の整理、集約 ・提言(素案)の作成
		8月28日	<p>【第2回プロジェクト会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提言(素案)を基に意見交換、提言の方向性を確認
	第3回会議に向けた活動	9月～10月	<ul style="list-style-type: none"> ・10月1、2日第3回プロジェクト担当者会議 ・第2回プロジェクト会議の意見をもとに提言(案)を作成
		10月29日、30日	<p>【第3回プロジェクト会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提言案について意見交換、承認 ・市長会議にて提言案の承認
	提言活動	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・提言活動
	その他	12月～3月(随時)	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度への引継ぎ

【議事8】

中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会について

1 会員加入状況

(令和8年4月10日現在)

政党名	衆議院議員	参議院議員	合計
自由民主党	80	56	136
公明党	0	11	11
立憲民主党	0	21	21
中道改革連合	17	0	17
日本維新の会	16	2	18
国民民主党	8	9	17
日本共産党	0	1	1
参政党	3	1	4
無所属	0	5	5
合計	124	106	230

2 世話役議員

(敬称略)

政党名	役職		議員名
自由民主党	会長		船田 元 <衆 栃木1区>
	副会長		寺田 稔 <衆 比例中国>
	幹事	衆議院	加藤 勝信 <衆 岡山3区>
		参議院	山本 順三 <参 愛媛県>
	副幹事		江島 潔 <参 山口県>
公明党	副幹事		古賀 友一郎 <参 長崎県>
	幹事		西田 実仁 <参 埼玉県>
	副幹事		谷合 正明 <参 比例>
立憲民主党	幹事		吉田 忠智 <参 大分県>
中道改革連合	幹事		角田 秀穂 <衆 比例南関東>
日本維新の会	幹事		中司 宏 <衆 大阪11区>
国民民主党	幹事		玉木 雄一郎 <衆 香川2区>

3 令和7年度の実績（実績）

(1) 情報提供活動の実施

- ・メールマガジンの配信（毎月1回定期配信）
- ・中核市市長会パンフレットの配付
- ・提言書等の配付（提言・要請ごと実施）
- ・各市による継続的な加入依頼

(2) 世話役議員と役員市長との懇談会の開催

- ・会の運営等に関する助言を得ることなどを目的とした懇談会を開催

月 日：令和7年8月26日(火)

会 場：都市センターホテル(東京都千代田区)

出席者：国会議員の会世話役議員6名、中核市市長会5名

(3) 会員勉強会の開催

- ・中核市市長会に対する理解の深化、協力促進などを目的とした勉強会を開催

月 日：令和7年11月11日(火)

会 場：衆議院第一議員会館(東京都千代田区)

出席者：会員議員102名(代理出席含む)、中核市市長会10名

4 令和8年度の取組(予定)

(1) 情報提供活動の実施







- ・メールマガジンの配信(定期発信)
- ・中核市市長会パンフレットの配付
- ・提言書の配付
- ・会員市による加入の働きかけ

(2) 世話役議員と役員市長との懇談会の開催

【令和8年8月28日(金)】

(3) 会員勉強会の開催

【令和8年11月(予定)】

	4月-6月	7月-9月	10月-12月	1月-3月
事務局 東京事務所 担当市	 メールマガジンの発信(毎月) パンフレット配付○ 提言書配付○	世話役懇談会◎ 	会員勉強会◎ 提言書等配付○	
国会など 国の動き (例年)	国会 	 予算概算要求○	 国予算案決定○	 国予算決定○

【議事 9】

令和8年度指定都市市長会との連携事業について

1 二市長会連携事業

(1) 担当市

指定都市市長会：新潟市

中核市市長会：一宮市、松江市

(2) 二市長会共同提言

時期	内容	実施機関
5月	提言書素案の作成	新潟市
6月	提言書素案の精査	新潟市、一宮市、松江市
7月	項目の共有 重点項目選定の意見照会	担当市 → 各市長会構成市
8月	構成市の意見を踏まえ、 提言書案の検討・作成	新潟市、一宮市、松江市
8月～10月	提言書案の意見照会	担当市 → 各市長会構成市
11月	会長・担当市長会議	各市長会会長市、新潟市、一宮市、松江市
11月13日	共同提言活動	新潟市、豊中市、一宮市、松江市

(3) 二市長会連携職員勉強会

- ・中核市市長会が担当
- ・実施方法、時期、内容等は、指定都市市長会と調整しながら検討

(4) その他

- ・緊急提言を必要に応じて実施

【議事 10】

地方分権改革に関する提案募集について

「令和8年 地方分権改革に関する提案募集」(内閣府)の中核市市長会としての対応を以下のとおり報告する。

1 これまでの経過について

会員市に共通する課題の解決に資する提案等について、本会として内閣府へ提案を行うため、表1のとおり対応を進め、本会提案案件を決定した。

(表1) 本会対応状況

経過	対応
2月 2日	令和8年地方分権改革に関する提案募集開始(4月21日まで)
2月 5日～2月27日	提案募集に係る意向調査⇒12件の提案
3月 9日～3月19日	提案された12件に係る可否意向調査 ⇒賛同の多かった7件を選定
3月31日～4月10日	本会提案案件(案)7件に係る書面協議⇒全62市 承認
4月20日	書面協議結果通知
4月21日	内閣府へ提案提出

2 本会提案案件について

書面協議の結果により、表2のとおり7件を提出した。

(表2) 本会提案案件

番号	提案事項名	提案市
1	国民健康保険税に係る年金特別徴収の更なる安定的運用に向けた検討	前橋市
2	執務時間外の死亡届に係る事務手続きの見直し	姫路市
3	障害福祉分野における診断書等添付書類の真正性確認に関する国の取扱いの明確化	姫路市
4	住宅用家屋証明交付事務に関する運用の見直し	下関市
5	所得税及び固定資産税軽減のための市区町村発行証明の廃止	下関市
6	戸籍事務における届出人、証人等の確認のための住基ネット利用範囲拡大	宮崎市
7	不動産登記申請及び自動車登録申請における書面申請の場合に申請書への押印及び印鑑登録証明書の添付を不要とすること	宮崎市

3 全体スケジュールおよび本会の対応について

今後の全体スケジュール及び本会の対応は表3のとおりである。

(表3) 全体スケジュール及び本会の対応

時期		国（内閣府）対応		本会対応
1月	下旬			
2月	上旬	提案募集の方針決定（有識者会議）（2/2）		意向調査 （会員市へ 2/5～2/27）
	中旬	事前相談期間 （2/2～3/27）	募集期間 （2/2～4/21）	
下旬				
3月	上旬			
	中旬			
	下旬			
4月	上旬			書面協議（会員市へ 3/31～4/10）
	中旬			提案提出（4/21）
	下旬			
5月	上旬	追加共同提案等の募集		
	中旬			
	下旬			総会にて状況報告
6月	上旬	重点事項の決定（有識者会議）		
	中旬	関係府省への検討要請	関係府省からの 第1次回答	・全国市長会「中核市に関する提案事項」 に係る意見照会回答 ・関係府省からの第1次回答に対する 本会見解提出
	下旬			
7月	上旬	関係府省からの 第1次ヒアリング		
	中旬			
	下旬	ヒアリング状況等報告（有識者会議）		
8月	上旬	関係府省への再検討要請		
	中旬			
	下旬			市長会議にて状況報告
9月	上旬	関係府省からの第2次回答		
	中旬	関係府省からの第2次ヒアリング		
	下旬			
10月	上旬			
	中旬			
	下旬			市長会議にて状況報告
11月	上旬			
	中旬	対応方針案の了承（有識者会議）		
	下旬			
12月	上旬			
	中旬	対応方針の決定（推進本部・閣議）		
	下旬			

税制改正要請について

1 要請事項の募集・選定

(1) 要請事項の作成の考え方

「例年の要請状況」や「会員市への要請事項募集」、「本会の他の提言等との整合性に関する検討」等を通じて、要請内容の充実を図る。

(2) 会員市への要請事項募集

様式等の検討・作成	・ 6月上旬までに役員市及び東京事務所と協議し決定
要請事項の募集	・ 6月中旬から下旬までを期限に要請事項を会員市から募集
要請事項の整理	・ 7月中に同種の要請事項の確認・整理、一覧作成等 ・ 8月中に昨年度の選定基準（※）等を参考に要請事項の絞り込み

※昨年度の選定基準

- ・ 税収の増減について影響が大きいと判断したもの
- ・ 他の団体の提言等を参考とし、中核市市長会としても要請する必要があると判断したもの
- ・ 中核市市長会として継続して要請しているもの
- ・ 各省庁からの地方税制改正に係る要望事項のうち、中核市市長会としても要請する必要があると判断したもの

2 今後の予定

6月中旬	会員市への要請事項の募集
8月	市長会議において、要請事項の整理状況等の経過報告
8月～9月	必要に応じて、要請事項の絞り込み 各省庁からの要望事項、他の提言等との整合性の確認
9月中旬	会員市への要請（草案）の確認依頼
10月中旬	会員市へ要請（原案）を提示
10月30日	旭川市で開催予定の市長会議において、最終案を決定
11月中旬	政党・政府関係機関への要請活動を実施

【議事 12】

「中核市サミット 2026in 旭川」の開催について

- 1 開催日 令和8年10月29日（木）～30日（金）
- 2 開催場所 旭川市民文化会館 ほか
- 3 テーマ（案） 30年の歴史に感謝～中核市の新たな挑戦 “62 CITY PRIDE” ～
- 4 開催内容（案）

日程	内容
開催日 前日	<p>○前夜祭【旭川成吉思汗 大黒屋】</p> <p>普段、予約の取れないジンギスカンの名店を特別にご用意いたしました。 最高の北海道ジンギスカンをご堪能ください！</p>   
1日目	<p>○プロジェクト会議</p> <p>○昼食【旭川ラーメン・旭川産米ライスを提供】</p> <p>旭川ラーメンと旭川の新米をライブキッチンで出来立てを御提供いたします。 旭川が誇る「食」の魅力を味わっていただきます！</p>   <p>多くの観光客を魅了する 旭川ラーメン</p> <p>収穫量トップクラスのお米</p> <p>○中核市サミット</p> <p>オープニングは陸上自衛隊第2音楽隊による迫力のある演奏で開会し、 普段、お話を聞くことが出来ない著名人による基調講演を予定しています。 そして、中核市市長会設立 30 周年記念事業としてロゴマークのお披露目も！</p>   <p>陸上自衛隊第2音楽隊 による迫力溢れる演奏</p> <p style="color: red;">乞うご期待！</p>



	<p>〇レセプション</p> <p>旭川出身で CHEF-1 グランプリ初代王者の「旭川食のアンバサダー」下國シェフが考案したここでしか味わえない特別メニューをはじめ、知る人ぞ知る旭川のソウルフード新子焼き、そして、大雪山の伏流水で作られた最高級の日本酒や地ビールなどを取り揃えて皆様をお待ちしています！！</p>  <p>旭川食のアンバサダー 下國 伸 シェフ</p> <p>旭川のソウルフード新子焼き</p> <p>旭川が誇る地酒の数々</p>
<p>2日目</p>	<p>〇中核市市長会議</p> <p>〇行政視察【旭山動物園、旭川デザインセンター、北鎮記念館】</p> <p>行動展示で全国区となった旭山動物園の通常では見られない裏側見学をはじめ、日本の5大家具産地の1つ旭川家具の魅力存分に体験できる旭川デザインセンター、そして、旭川が最北の中核市として発展するきっかけとなった旧陸軍第七師団の歴史見学ができる北鎮記念館を視察いただきます！</p>  <p>伝えるのは、命 旭山動物園</p> <p>日本5大家具産地の1つ 旭川家具</p> <p>軍都・旭川の歴史 北鎮記念館</p>

旭川でお待ちしています！

